

## 事業実績シート（研修及び調査・研究）

### 1 事業の概要

<b>協会事業名</b>	<input type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input type="checkbox"/> NERC） <input checked="" type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
<b>自治体(団体)事業名</b>	都道府県町村会政務担当職員研修会			
<b>所管局部課</b>	<b>自治体(団体)名</b>	<b>所管部・課名</b>	<b>担当者名</b>	<b>連絡先(TEL)</b>
	長崎県町村会	総務課	福田 泰寛	095-827-5511
<b>事業期間</b>	<b>開始年</b>	平成4年3月(28年目)		
<b>事業実施手法</b>	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他[研修会への参加]			
<b>実施期間</b>	(開始日) 31年3月7日    (完了日) 31年3月8日			
<b>委託した場合の委託内容</b>	<b>委託先機関名</b>		<b>担当者名</b>	<b>連絡先(TEL)</b>
	(委託内容)			
<b>研修及び調査・研究の目的</b> ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	<b>対象(誰を・何を)</b>		<b>目標・目的</b>	
	対象: 長崎県町村会職員		地方を取り巻く諸課題・現状について理解を深め、時代の要請に応える行政のあり方を探るため参加する。	
<b>研修及び調査・研究の具体的内容</b> ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	<b>1. 日 時</b>	平成31年3月7日(木)～3月8日(金)		
	<b>2. 場 所</b>	全国町村会館		
	<b>3. 内 容</b>	1 平成31年度地方税制改正について		
		2 地方財政の現状と課題		
		3 社会保障制度の現状と課題		
		4 地域づくりに思うこと		
		5 農業政策のゆくえ～国際交渉を中心に～		
		6 時局展望		
<b>研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状</b>	<b>(事業開始の背景)</b>			
	町村会職員として地方を取り巻く諸課題・現状について理解を深め、時代の要請に応える行政のあり方について学ぶ。			
	<b>(経緯・現状)</b>			
	これまで、都道府県町村会政務担当職員研修会に参加し、地方を取り巻く諸課題・現状について理解を深め、時代の要請に応える行政のあり方について学ぶことにより、町村支援の取り組みについて参考とすることができた。			

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		-	-	147,400円				
（財源内訳）	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	-	-	25,366円				
	一般財源	-	-	122,034円				
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	研修により得た情報の数 （講義数）	時代の要請に応える行政のあり方に関する情報が得られたかどうか		目標			6
					実績			6
				目標達成率（％）				100
	②				目標			
					実績			
目標達成率（％）								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p>地方を取り巻く諸課題・現状について理解を深め、時代の要請に応える行政のあり方について学ぶことができ、非常に有意義であった。</p> <p>今後も当該研修へ参加し、さまざまな情報を得るとともに、当該情報を町村へ還元しながら時代の要請に応える行政のあり方について検討する必要があると考える。</p>

## 事業実績シート（研修及び調査・研究）

### 4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	様々な角度からの視点により、有意義な情報を学ぶことができた。	
実現性の点検	(1) 事業への反映	（具体的内容）
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	情報交換・研究等によって、課題の解決につながる。
	(2) 公共性の評価	（具体的内容）
	本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	各課題等に対する解決策や対応策を学び、得た情報を町村へ提供することにより、それぞれの地域住民へ利益を還元できる。

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	■ 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		■ 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		■ 現状維持
実施予定時期					
具体的な内容					